# 答えて市長！一般質問

今定例会では、18名の議員が市政全般にわたり、市の見解をただしました。その主な内容を質問者が要約してお知らせします。詳細は会議録をご覧ください。
会議録はホームページや市立図書館で閲覧できますが、今定例会の会議録の提供は9月上旬となる予定です。

本会議録画配信はこちらから↓

## 中学校制服について…キュロット・ズボンの選択肢は

濱田　美弥

(問) 吉川中学校の制服がアンケートや話し合いで決定し、開校に向け準備も進んでいます。開校に合わせて、他校の制服等も不便はないか再確認を。

自転車通学の生徒がスカートの下にジャージ等をたくし上げて着ており、理由を尋ねると下に着ていれば学校での着替えが容易なこと、更衣室や着替える時間もあまりないとのことで夏場は下着代わりに体操服を着ていて大変暑そうです。スカートが風でめくれても体操ズボンを履いているから大丈夫、とのことですが、この状態は疑問です。昨今は様々な性癖の犯罪者が盗撮を狙っていたり写真や動画をSNSに無許可で投稿したり犯罪も悪質化しています。夏場に限らず、生徒の状態や好みに合わせてスカート、スラックスの選択、更衣室の整備も他校でも取り入れていただきたいと思いますがお考えを伺います。

(答)**教育部長**　各校の判断によるが研究して貰えるよう伝える。

## 吉川市の教育行政について

戸田　馨

(問) 戸張教育長の就任にあたり、吉川市の教育行政に対する教育長の考え、その中でも特に「教育大綱について」「市の学校教育課題」「教育の質の保証」に対する見解を伺う。

(答)**教育長**　吉川市の教育大綱は、「自分を大切にし、社会で生き抜く力を身につけていくこと」などの意味が込められたものと認識している。教育大綱のキーワードは「志」であり、一人一人を大切にする教育理念である吉川市教育大綱のもと、児童・生徒一人一人が自らの志を育むことができるよう、市独自の志教育を進めてゆく。「学校教育の課題」である学習意欲の低下、不登校、いじめ等については、教育活動を通じ「学力・体力・非認知能力」を高め、高い志を持った子ども達に育てることこそが課題解決に繋がってくるものと考える。「教育の質の保証」については「授業の改善」が重要であり、主体的対話的で深い学びのある授業を行ってゆく。

## 学童について

林　美希

(問) ①駅南側で土曜保育を行う必要があると考えるが見解は。②美南学童の量の不足が生じる見込みはあるか。③民間学童の誘致、補助制度の整備が必要と考えるが見解は。④市条例にある「地域との連携」「自主性の向上」を図り実施している具体例の有無、その内容は。

(答)**こども福祉部長**　①保護者アンケートを実施し、早ければ来年度から実施したい。②令和8年に不足となる可能性がある。③公設公営で整備していく。④地域との連携は一部学童のイベントの中で実施。自主性の確立については今後の検討課題。

(問) ①公設公営では難しい保護者ニーズの実施が、民間学童において実現可能性があると考える。民間学童設置の制度整備を検討していただけないか。②条例にある内容を全学童で取り組んでいただきたいがいかがか。

(答)**こども福祉部長**　①研究する。②学童保育全般の充実を検討していく中で考えていく。

## 吉川駅北口地区・南中周辺の浸水対策と調整池設置を

降旗　聡

(問) 吉川駅北口地域の治水対策としての木売落しの改修を計画。進捗状況と今後の方向性は。

(答)**都市整備部長**　平成15年度から検討し、平成24年度に概算事業費を試算したが、平成26年8月豪雨や平成27年9月の関東・東北豪雨、平成29年7月の九州北部豪雨などが発生したため、平成29年度～平成30年度実施の「木売落し構造断面検討委託業務」では、ポンプ施設の増強や自家発電施設の追加などの検討を業者に指示した。結果、概算事業費が増加し、国庫補助の導入基準である費用対便益の比率を下回ったため、事業費を抑制できないか検討している。

(問) 南中学校周辺地区の浸水対策として調整池を。

(答)**都市整備部長**　周辺地域の道路側溝の点検清掃を実施することで、雨水排水機能の維持に努め、「可搬式エンジンポンプ」の効果的な設置場所を検討し、冠水被害の軽減を図るとともに、中長期的には調整池なども検討したい。

## パートナー収集事業に粗大ごみの屋内からの収集を

互　金次郎

(問) 吉川市のパートナー収集は、高齢者、障がい者や要介護者等の要件のもと、一般ごみの玄関前までの戸別収集を行っていますが、粗大ごみの家の中からの運び出しが大変との声も現実です。パートナー収集に粗大ごみの屋内からの収集も検討しては。

(答)**市民生活部長**　パートナー収集は、高齢者や障がい者、要介護者のごみ出しを支援し、身体的負担を軽減し生活向上を図ることを目的としています。

他の自治体の実施内容も調べ、対応を視野に入れて検討したい。

**◆学校問題解決の支援を**

(問) 学校のみでは解決が難しい事例に対応するため、当市も先進市等が設置している各分野の専門家からなる「学校問題解決支援チーム」設置を検討しては。

(答)**教育部長**　弁護士、医師等で構成される「いじめ対策委員会」があり、その活用を内部で検討し他市の事例も今後研究します。

## 園児らの交通安全対策を

五十嵐　惠千子

(問) ①大津市で発生した交通事故を受けて、当市で実施された各園道路等の緊急点検結果と危険箇所への早期安全確保策を。

(答)**こども福祉部長**　5月9日に注意喚起と安全確保策を依頼し、さらに、6月7日を期限に緊急点検を行った。結果をまとめ、全ての園にフィードバックし、市内全体での安全確保策を図る。

**◆国産液体ミルク備蓄を**

(問) 導入検討の進捗状況は。

(答)**市民生活部長**　液体ミルクの調達を予定し、協議を進める。

**◆買い物弱者支援を**

(問) ①その対応への考えは。②吉川団地内スーパー撤退の経緯